

平成 30 年度

# 事業報告



一般社団法人 高知県交通安全協会

# 目 次

第1	活動重点等の推進状況	1
1	最重点事項	
	「高齢者の交通事故防止」	1
2	重点事項	
(1)	子供の交通事故防止対策	2
(2)	全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底	3
(3)	飲酒運転の根絶	4
(4)	自転車利用者のマナーの向上	4
(5)	運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）	5
(6)	暴走族の根絶	5
(7)	その他の交通事故防止対策の推進	5
	ア 「交通マナーアップ運動」の推進	5
	イ 若年者の交通事故防止対策の推進	6
(8)	広報・啓発活動の推進	6
(9)	活動状況写真	8
第2	交通安全運動と主な行事	13
第3	二輪車運転者に対する安全教育の推進	15
第4	自転車利用者に対する安全教育の推進	17
第5	事業の運営	17
1	受託業務	17
(1)	道路使用適正化業務	17
(2)	免許申請受理等窓口業務	17
(3)	更新時講習	19
(4)	処分者等講習	19
(5)	原付法定講習	19
2	交通安全自販機事業	20
3	ホームページバナー広告事業	20
第6	交通安全DVD等の貸出	21
第7	表彰関係	22
第8	交通安全高知県民大会の開催	24
第9	会議関係	29



## 第1 活動重点等の推進状況

平成30年度も、「交通安全は家庭・地域・学校・職場から」、「高知の交通マナーを高めよう」をスローガンとし、高齢者の事故及び高齢死者の増加傾向に歯止めをかけるため、

最重点事項「高齢者の交通事故防止」

を掲げ、以下

- ◎ 子供の交通事故防止対策
- ◎ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ◎ 飲酒運転の根絶
- ◎ 自転車利用者のマナーの向上
- ◎ 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
- ◎ 暴走族等の根絶
- ◎ 広報・啓発活動の推進

を重点とした各種交通安全活動を推進した。

その結果、平成30年中の県内における交通事故は発生件数、負傷者数は減少し、死者数は前年と同じ29人で県警察が統計を取り始めた昭和27年以降最少の死者数であった。

以下、平成30年度の主な活動状況は次のとおりである。

### 1 最重点事項「高齢者の交通事故防止」

高齢者に対する思いやりのある交通安全意識の醸成と、高齢者自身の交通安全意識の高揚を図ることを重点対策として、各警察署の高齢者交通安全アドバイザーや関係機関と連携するなど、あらゆる機会をとらえて交通安全活動を推進した。

平成30年中の高齢死者は18人で、前年比2人増となり、全死者に占める割合は62.1パーセントで全国平均の55.7パーセントを上回った。

#### (1) 県協会が実施した主要施策

高齢者の交通事故防止を目的とした「シニアドライバーズスクール」（10月20日、運転免許センター）をJAF高知支部と連携して開催した。また、各種講習会や街頭指導等において反射材等を配布活用した。

- LEDライトの配布（3,500個）
- 「シニア交通安全ふれあいフェスタ2018 in Kochi」での俊敏性測定の実施
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報の実施

## (2) 支部が実施した主要施策

- 高齢者宅訪問（高齢者1万人訪問指導等）による交通安全指導
- 高齢者交通安全教室
- 敬老会における交通事故防止啓発活動
- 反射材による夜間照射実験及びパレード
- 夜間の危険場面体験講習
- グランドゴルフ大会
- 「高齢者交通安全の日」等の街頭指導
- 無事故無違反「チャレンジ100」
- 高齢者の運転免許証自主返納支援

## 2 重点事項

### (1) 子供の交通事故防止対策

子供の交通事故は、子供の行動特性に起因するものが多い。悲惨な子供の交通事故防止対策として、幼い頃から交通ルールを学ばせ、これを習慣づけることを目的に、以下の交通安全教育等を実施した。

その結果、平成30年中の県内における子供の交通事故は、73件、死者1人、傷者77人で、前年と比較して件数が31件、傷者数が29人減少したが死亡事故が発生した。

#### ア 交通安全教室の開催

警察や自治体と連携し、保育・幼稚園児、小・中学生を対象に、正しい歩行、横断方法及び自転車の正しい乗り方等を指導した。

平成30年度の交通安全教室の開催状況は、次表のとおりである。

区 分	回 数	受講人員
幼 児	2 4 2	1 3 , 3 0 0
小・中学生	3 3 6	2 4 , 5 3 5
計	5 7 8	3 7 , 8 3 5

#### イ 子供自転車大会の開催及び全国大会への参加

小学生による自転車の正しい乗り方の普及、交通事故防止を目的に、県警や県、教育委員会と連携し「交通安全子供自転車県大会」を開催した。（平成30年7月1日、香南市立佐古小学校体育館）

今回も香南市立「佐古小学校」が、東京ビッグサイトで開催された全国大会に出場した。（平成30年8月8日）

ウ その他県協会が実施した主要施策

- 若年者向け反射材の配布（1,700個）
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

エ 支部が実施した主要施策

- 新入学児童へのランドセルカバーや黄色い帽子、反射材等の贈呈
- 幼児及び新入学園児、小・中学生に対する交通安全教室の開催
- 通学路に対する危険箇所調査及び電柱サイン等の設置
- 「児童・園児の交通安全日」等の街頭指導
- 「交通安全こどもセンター」における子供を対象とした『体験型交通安全教室』の開催
- 「交通安全ポスター展」の開催
- 交通少年団による啓発活動

(2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

シートベルト等の着用は、交通事故発生時のダメージを最少にするなど、交通事故死者の抑止に大きな効果が認められており、あらゆる機会を活用して広報啓発活動を積極的に推進した。

県内のシートベルト着用率は、下表のとおり一般道の助手席及び後部席を除き全国平均を上回った。（平成30年10月調査）

着用率 (%)	一般道			高速道		
	運転者	助手席	後部席	運転者	助手席	後部席
県内	99.3	95.7	32.7	99.8	99.4	78.9
全国平均	98.8	95.9	38.0	99.6	98.5	74.2

平成30年中の県内四輪車乗車中の死者7人のうち、非着用は4人で、このうち3人が着用していれば助かったとされている。

また、チャイルドシートの着用率は、県内が68.8パーセントで、全国平均を2.6ポイント上回っている。

ア 県協会が実施した主要施策

- チャイルドシート無料貸出事業の広報

#### イ 支部が実施した主要施策

- シートベルト・チャイルドシート着用キャンペーン
- 高知駅前に観光用に設置した坂本龍馬像等を活用したシートベルト着用キャンペーン
- 各種講習会等における着用促進活動
- チャイルドシート無料貸出

#### (3) 飲酒運転の根絶

飲酒運転は常に重大事故に直結する危険性をはらんでおり、飲酒運転の根絶に向けた街頭活動及び広報啓発活動を推進した。

平成30年中の飲酒運転検挙は258件で、前年比27件（11.7%）の増加となり、依然として後を絶たない状況にある。

#### ア 県協会が実施した主要施策

- 交通安全協会ホームページにおける飲酒運転追放「ハンドルキーパー運動キャンペーン」
- 「飲酒体験ゴーグル」「ラインチェッカー」の無料貸出
- 飲酒運転根絶啓発DVDの無料貸出

#### イ 支部が実施した主要施策

- 交通安全フェア、各種講習会等における「飲酒体験ゴーグル」を活用した広報啓発活動
- ハンドルキーパー普及キャンペーン
- 飲酒運転根絶パレード、キャンペーン

#### (4) 自転車利用者のマナーの向上

本県独自の「交通マナーアップ運動」が18年目を迎えた。しかしながら、自転車事故が全交通事故に占める割合は依然として高く、また、近時、携帯電話やスマートフォン等で通話やメールをしながら運転するなど、自転車利用者に対する社会的批判が高まっていることから、自転車利用者のマナーの向上を図ることを重点とした自転車交通安全教育、自転車マナーアップキャンペーン、街頭指導、広報啓発活動を積極的に推進した。

その結果、平成30年中の自転車事故は、315件、死者7人、傷者304人で、前年と比較し件数が9件、傷者が4人減少したが、死者は1人増加し、依然として信号無視や交差点での一時不停止が多く、自転車をめぐる交通情勢は予断を許さない状況が続いている。

ア 県協会が実施した主要施策

- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報
- リーフレット「自転車安全教室」の配布（1,200冊）
- チラシ「自転車安全利用」の配布（3,000枚）
- 自転車保険加入促進の広報

イ 支部が実施した主要施策

- 学校、警察と連携した「自転車安全教室」（1,411回・59,092人）
- 自転車マナーアップ啓発パレード
- 自転車マナーアップに関する看板、ポスター、懸垂幕等の掲示
- 自転車利用者に対する「夜間ライト点灯」の街頭指導
- 自転車街頭指導日（毎月15日）の街頭指導
- 「県自転車マナーアップキャンペーン」及び「全国自転車月間～自転車安全利用促進キャンペーン」（5月中）

(5) 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）

自転車利用者のマナー向上対策と連動し、高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報を実施し、支部では自転車利用者に対する街頭指導を積極的に推進した。

(6) 暴走族の根絶

大規模な暴走行為は減少したが散発的な発生があるため、若者に暴走を「しない」「させない」「見に行かない」の3ない運動の輪を広げるとともに、県民が見張り番となって「暴走をさせない」環境作りを呼び掛けるために新聞等の媒体を活用した広報啓発活動を実施した。

(7) その他の交通事故防止対策の推進

ア 「交通マナーアップ運動」の推進

(ア) 県協会が実施した主要施策

高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

(イ) 支部が実施した主要施策

- ドライバーズコンテスト「セーフティロード103(土佐)」（9/20～12/31）  
（参加1,732チーム・8,660人）
- 交通マナーアップキャンペーン
- 交通マナーアップに関する看板、ポスター、懸垂幕等の掲示



## イ 若年者の交通事故防止対策の推進

平成30年中の若年者（16歳から24歳の者）による交通事故は、390件で前年比40件（9.3%）、傷者も231人で前年比24人（9.4%）が減少したが死者は3人で前年比1名の増加となった。

### （ア）県協会が実施した主要施策

- リーフレット「原付の常識・非常識」の配布（420枚）
- 原付法定講習
- 高校生及び高専生に対する原付等安全運転講習
- 一般人を対象としたライディングスクール
- 二輪車高知県大会の開催

### （イ）支部が実施した主要施策

- 各種講習会、街頭活動等に並行した若年運転者への事故防止の呼びかけ
- 原付講習

## （8）広報・啓発活動の推進

県民の交通安全意識の高揚を図るため、県協会及び各支部において積極的な広報、啓発活動を推進した。

### ア 県協会が実施した主要施策

#### （ア）新聞広報

高知新聞に「交通安全ニュース」（春・秋の全国交通安全運動、年末年始の交通安全運動の期間初日）、毎日新聞に「交通安全スローガン等」（年当初）を掲載した。また、高知新聞が平成28年10月から開始した高齢者交通事故ゼロキャンペーン2018に協力し、高齢者対策の行事に関する記事を計5回掲載した。

#### （イ）交通安全協会ホームページによる広報

交通安全協会として取り組んだ各種交通安全行事（各支部の活動、各種交通安全大会のお知らせ等）や道路交通法改正等の記事を、写真を交えてタイムリーに配信するように努めた。

#### （ウ）広報活動用各種資料等の作成配布

- 全国交通安全運動用ポスター（1,200枚）、チラシ（8,300枚）

### イ 支部が実施した主要施策

- 街頭における指導、啓発活動
- ドライバーサービス、交通茶屋等の開設
- 交通安全パレード

- 懸垂幕、桃太郎旗等の掲示
- 電光掲示版による広報
- 人間立て看板による広報
- 車両による移動広報
- 有線放送活用による広報

(9) 活動状況写真

# 各種交通安全教室



# 交通安全啓発活動





# 高校生等の交通事故防止活動





第2 交通安全運動と主な行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<p><b>春の全国交通安全運動</b> 4月6日～15日</p> <p>☆子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ☆自転車の安全利用の推進 ☆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ☆飲酒運転の根絶</p>		<p><b>二輪車安全運転高知県大会</b></p> <p>6月3日、高知県自動車学校で12人が出場して開催。各クラスの優勝者は、 女性クラス 廣田ゆかりさん 高校生等クラス 前田 帝晟さん 一般Aクラス 下元 啓資さん 一般Bクラス 小田 裕朗さん</p>		<p><b>秋の全国交通安全運動</b> 9月21日～30日</p> <p>☆子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ☆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ☆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ☆飲酒運転の根絶</p>		<p><b>年末年始の交通安全運動</b> 12月6日～12月15日 1月8日～1月17日</p> <p>☆子供と高齢者の交通事故防止 ☆飲酒・暴走運転の根絶 ☆自転車の安全利用の促進 ☆歩行者の保護</p>						
<p><b>セーフティロード土佐</b> 9月20日～12月31日の103日間</p> <p>参加 1,732チーム 参加者 8,660人</p>												
<p><b>交通安全子供自転車高知県大会</b></p> <p>7月1日、香南市立佐古小学校体育館で、佐古小学校の4人が出場。</p> <p>優勝 小松 俊介さん(佐古小) 2位 石黒 華子さん(佐古小)</p>		<p><b>第53回交通安全子供自転車全国大会</b></p> <p>8月8日、東京ビッグサイトで開催。 県代表 佐古小学校 小松 俊介さん 石黒 華子さん 黒岩 千愛さん 春日井 凜さん</p>		<p><b>交通安全事故殉難者慰霊</b></p> <p>秋の全国交通安全運動初日の9月21日に、高知城公園つつじの壇にある「交通安全事故殉難者慰霊碑」において、交通事故の犠牲となられた方々に対する慰霊を行った。</p>		<p><b>第57回交通安全高知県民大会</b></p> <p>11月29日、高知市文化プラザかるぽーとにおいて「交通安全高知県民大会」を開催した。 ☆管区・銅章・四交協表彰伝達 (120) ☆県警本部長・協会長連名表彰 (64) ☆県協会長表彰 (1) ☆大会宣言の採択 ☆講話「脳を守って健康寿命と運転寿命を延ばそう～ゴースト血管と危険運転の関係～」</p>						



### 第3 二輪車運転者に対する安全教育の推進

#### 1 高校生に対するバイク等安全運転指導の実施

県警交通機動隊及び関係警察署の協力を得て、バイク通学を認めている高校14校2,988人に対し、自転車と原付の交通ルール及び交通マナー向上のための講話を行い、うち422人についてはバイク安全運転実技講習を実施し、その他の2,566名には交通安全DVD視聴により安全教育を推進した。

実施状況は、次表のとおりである。

平成30年度 原付自転車安全運転講習会 実施結果一覧表

No.	学 校 名	講習実施日	受講者総数 (交通講話 受講者)	DVD講習 実技講習	所轄署	出 動 人 員				
						特 別 指 導 員	地 元 指 導 員	交 機 隊	所 轄 署	安 全 協 会
1	宿毛工業高等学校	4月18日(水) 13:30~	367人	284人 83人	宿毛署	2	3	2	1	2
2	中村中・高等学校	4月25日(水) 13:30~	718人	688人 30人	中村署	2	3	2	1	2
3	中村高校西土佐分校	4月27日(金) 13:25~	30人	27人 3人	中村署	2	0	2	1	2
4	窪 川 高 校	5月2日(水) 13:25~	90人	90人 0人	窪川署	0	0	0	1	2
5	幡 多 農 業 高 校	5月8日(火) 13:10~	364人	304人 60人	中村署	2	0	0	1	1
6	追手前高校吾北分校	5月9日(水) 13:30~	47人	35人 12人	土佐署 (いの分舎)	2	0	0	1	2
7	須 崎 工 業 高 校	5月11日(金) 12:50~	252人	228人 24人	須崎署	2	1	2	1	2
8	梶 原 高 校	5月24日(木) 13:30~	114人	76人 38人	須崎署	2	0	3	1	2
9	佐 川 高 校	9月14日(金) 13:25~	118人	118人 0人	佐川署	0	0	0	1	1
10	大 方 高 校	9月19日(水) 13:35~	90人	70人 20人	中村署	2	0	2	1	2
11	高 知 海 洋 高 校	11月1日(木) 13:30~	140人	98人 42人	土佐署	2	2	2	1	2
12	清 水 高 校	11月6日(火) 12:50~	138人	88人 50人	中村署 (清水分舎)	3	1	2	1	2
13	宿 毛 高 校	11月7日(水) 13:30~	260人	200人 60人	宿毛署	2	4	2	1	2
14	須 崎 高 校	11月13日(火) 13:15~	260人	260人 0人	須崎署	0	0	0	1	2
合計 14校 14回			2,988名	実技受講者数 422名 DVD受講者数 2,566名		23	14	19	14	26

※雨天による実技中止 3校(窪川高校・佐川高校・須崎高校)

幡多農業高校は天候等の関係で交通機動隊員の出動はなく、特別指導員のみで実技講習を実施  
四万十高校は、本年度実技講習該当者がいないため、実施なし

## 2 二輪車安全運転講習の実施

安全運転知識及び運転技能を高め、交通事故防止に寄与するため、高知工業高等専門学校において二輪車講習を実施した。

平成30年度は、高知工業高等専門学校生（4回・79人）が受講した。

## 3 ライディングスクールの開催

二輪ライダーの運転技能向上を目的とした実技中心のライディングスクールを、高知県自動車学校において開催した。

平成30年度の開催状況は、次表のとおりである。

実施回数	受講者数	指導員数
6回	32人	7人

## 4 二輪車安全運転県大会の開催

二輪車の安全運転知識と技能の向上を図り、交通事故防止に寄与することを目的に、6月3日（日）、高知県自動車学校において、二輪車安全運転県大会を開催した。

高校生等クラス（50cc以下）、女性クラス（50cc以下）、一般Aクラス（400cc以下）、一般Bクラス（400ccを超えるもの）の4クラスに12人が出場して競った結果、

高校生等クラス 前田 帝晟さん

女性クラス 廣田ゆかりさん

一般Aクラス 下元 啓資さん

一般Bクラス 小田 裕朗さん

が優勝した。

## 第4 自転車利用者に対する安全教育の推進

当協会、県、県警察、自転車商組合等で構成する「高知県自転車対策連絡協議会」を設置し、自転車の安全教育事業を実施している。

本教育の主たる対象は、幼児、小・中学生であるが、高齢者等も含めた自転車安全教室を実施した。

平成30年度の実施状況は、次表のとおりである。

区 分	回 数	受 講 人 員	
幼 児	242	13,300	37,835
小・中学生	336	24,535	
高 齢 者	787	14,410	
そ の 他	46	6,847	
合 計	1,411	59,092	

## 第5 事業の運営

### 1 受託業務

#### (1) 道路使用適正化業務

本業務は、高知県から委託を受け、高知・高知南・高知東警察署管内（土佐山、鏡、春野町を除く）における

- 道路使用許可に係る判断要素の調査
- 道路使用許可事項及び条件の履行状況の調査、確認等を内容とするものである。

平成30年度の業務推進状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	受託件数				調査回答件数			
	高 知	高知南	高知東	計	高 知	高知南	高知東	計
平成30年度	229	115	139	483	660	354	395	1,409
平成29年度	260	116	155	531	776	324	441	1,541
増 減	-31	-1	-16	-48	-116	+30	-46	-132
増減率(%)	-11.9	-0.9	-10.3	-9.0	-14.9	+9.3	-10.4	-8.6

#### (2) 免許申請受理等窓口事務

##### ア 運転免許センター及び各支部の取扱い状況

運転免許事務に関しては、申請受理等の窓口事務や登録等の業務について、高知県から委託を受けて実施している。

平成30年度の窓口委託業務取扱い件数は、次表のとおりである。

(運転免許センター窓口においては、日曜日も免許更新業務を行っている)

区 分	免許センター扱い	支部扱い	計
新規免許申請	4,537	62	4,599
新規免許交付	—	50	50
更 新	69,813	29,215	99,028
再 交 付	2,875	85	2,960
仮 免 許	654	—	654
記載事項変更	—	21,956	21,956
運転経歴証明書	—	1,434	1,434
国外免許証	—	43	43
限定解除	—	43	43
講習種別照会	2,874	—	2,874
更新情報提供業務	150,615	—	150,615
計	231,368	52,888	284,256

#### イ 日曜日の取扱い状況

平成30年度に、運転免許センター窓口において取り扱った運転免許証の更新件数69,809件のうち、日曜日の取扱件数は19,678件で、全体の28.2パーセントを占めた。

その取扱い状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	免許センターの 更新件数	うち日曜日の 取扱い件数	全件に占める日曜 件数の割合 (%)
平成30年度	69,809	19,678	28.2
平成29年度	72,986	20,519	28.1
増 減	−3,177	−841	+0.1

#### ウ 運転免許証の郵送業務

運転免許証の更新手続終了後や、住所地都道府県以外での更新者から、免許証の郵送希望があった場合に、それを受理し郵送している。

平成30年度の取扱い状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	センター更新免許証等			経由地 受理件数	県外手続き 受理件数	計
	郵 送 受理件数	うち日曜 受理件数	割 合			
平成30年度	16	(16)	100.0	39	51	106
平成29年度	30	(30)	100.0	33	43	106
増 減	−14	−14	0	+6	+8	±0

(3) 更新時講習

昭和47年4月から、高知県から委託を受けて、更新時の講習を実施しているもので、平成14年6月から道交法の改正により、以後、優良運転者講習・一般運転者講習・初回更新者講習・違反運転者講習となった。

ア 更新時講習の内訳

平成30年度の講習状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	更新時講習受講者数				
	優良運転者	一般運転者	初回更新者	違反運転者	計
平成30年度	40,953	16,692	5,275	14,189	77,109
平成29年度	44,717	17,869	5,380	15,245	83,211
増 減	-3,764	-1,177	-105	-1,056	-6,102

イ 熟年学級

免許センターにおいては、前記の講習対象者（初回更新を除く）のうち、65歳以上70歳未満で希望する者には、毎週火曜・金曜日に更新時講習の一環としての「熟年学級」を実施している。

平成30年度の実施回数及び受講者数は、次表のとおりである。

(70歳以上の者の更新時講習は、特例による「高齢者講習制度」が導入され指定自動車学校において実施されている。)

区分 年度別	免許センター	
	回 数	受講者数
平成30年度	7	10
平成29年度	37	56
増 減	-30	-46

(4) 処分者等講習

平成30年度の実施状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	停止処分 受 対象者数	停止処分者講習受講者数					違反者 講習 受講者数
		長 期	中 期	短 期	計	受講率(%)	
平成30年度	1,076	94	166	673	933	86.7	448
平成29年度	1,171	104	173	723	1,000	85.4	476
増 減	-95	-10	-7	-50	-67	1.3	-28

(5) 原付法定講習

平成4年の道交法改正により、原付講習の受講が義務付けられたことに伴い、高知県から委託を受け、当協会内にある「高知県二輪車安全運転推進委員会」の指導員を講師

に充て、同講習を実施している。

平成30年度の実施状況は、次表のとおりである。

実施場所	回数	受講者数	指導員数
免許センター	191	912	336
室戸支部	0	0	0
安芸支部	0	0	0
本山支部	0	0	0
須崎支部	0	0	0
中村支部	2	4	2
土佐清水支部	3	3	3
宿毛支部	3	3	6
支部計	8	10	11
合計	199	922	347

## 2 交通安全自販機事業

平成26年度より、協会が行う交通安全キャンペーン等の各種活動を支え、より活性化するため、自動販売機の売上げの一部を交通安全活動に活かすことを目的として、「こうち交通安全支援自販機」の設置を進めている。

企業等の協力により、平成30年度末時点で15台を設置している。

## 3 ホームページバナー広告事業

平成26年度より、交通安全意識の普及・高揚に向けた活動に賛同いただいた事業所に交通安全協会ホームページへのバナー広告掲載を依頼している。

平成30年度末時点で43事業所の協力を得ている。

## 第6 交通安全DVD等の貸出

平成30年度は、J A 共済連高知等から交通安全に関するDVD 6枚の寄贈を受け、在庫数は101本となった。区分別在庫数は、次表のとおりである。なお、平成30年度中における貸出は、173回であった。

区 分	DVD
幼 児 ・ 学 童 用	23
自 転 車 利 用 者 用	27
二 輪 ラ イ ダ ー 用	7
高 齢 者 用	8
一 般 ド ラ イ バ ー 用	36
計	101

## 第7 表彰関係

平成30年度における表彰状況は、次表のとおりである。

個人表彰 181人（前年比 -38）

団体表彰 15団体（ 〃 ±0）

表彰の種類		区分	個人	団体	備考	
警察庁長官 全日本交通安全協会 会長連名表彰	緑十字金章	交通安全功労者	1		交通安全国民運動 中央大会（東京） において表彰	
		優良運転者	1			
	緑十字銀章	交通安全功労者	2			
		優良運転者	2			
全日本交通安全協会 会長表彰		優秀事業所		1		
		優良団体		1		
		優良学校		1		
		優良交通安全協会		1		
		優良安全運転管理者協議会		1		
四国管区警察局長・四国 交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	4		交通安全高知県民 大会において伝達 及び表彰	
		優良安全運転管理者	3			
		優良運転者	47			
		優良事業所		3		
		優良団体		1		
		優良学校		2		
四国交通安全協会 会長表彰		優良職員	2			
全日本交通安全協会 会長表彰	緑十字銅章	交通安全功労者	4			
		優良安全運転管理者	4			
		優良運転者	50			
高知県警察本部長・高知県 交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	7			
		優良運転者	52			
		優良事業所		3		
		優良団体		1		
		優良職員	1			
高知県交通安全協会 会長表彰		優良二輪車安全運転指導員	1			
表彰合計			181	15	196	



# 交通安全国民運動中央大会受賞者一覧表

(敬称略)

表彰区分		受賞者名	支部名
金 章	交通安全功労者	廣瀬 則光	高知
	優良運転者	近森 建治	香南
銀 章	交通安全功労者	島崎 博之	いの
		山崎 耕誠	高知南
	優良運転者	福留 繁行	室戸
		岡部 功	高知南
団 体 等	優良団体	社会福祉法人朝倉福祉会朝倉中央保育園	高知南
	優良事業所	株式会社三谷組室戸本社	室戸
	優良学校	高知県立城山高等学校	香南
	優良交通安全協会	高知県交通安全協会本山支部	本山
	優良安全運転管理者協議会	室戸地区安全運転管理者協議会	室戸

## 第8 交通安全高知県民大会の開催

平成30年11月29日、「高知市文化プラザかるぽーと」において、第57回交通安全高知県民大会を開催し、交通安全等への功労者や団体、優良運転者に対する表彰を行い、その功労を称えるとともに、県民の代表者である受賞者と当協会関係者が更に連携を強化して、交通安全活動を推進することにより、高知県下における交通事故の防止に寄与することを誓った。

(大会実施要綱参照)



# 第57回 交通安全高知県民大会

交通ルールを守って  
つながる笑顔



2018

一般社団法人 高知県交通安全協会

# 第57回交通安全高知県民大会実施要綱

**日時** 平成30年11月29日(木) 13:30～15:30

**場所** 高知市九反田2-1 高知市文化プラザかるぼーと(小ホール)

**主催** 一般社団法人 高知県交通安全協会

**後援** 高知県、高知県警察本部、高知県交通安全推進県民会議、高知市、(順不同) RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、産経新聞社、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局

## 大会次第

- 1 開会のことば
- 2 交通事故犠牲者に対する黙祷
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓並びに役員紹介
- 5 表彰状の伝達
  - (1) 四国管区警察局長、四国交通安全協会会長連名表彰

交通安全功労者	4名
優良安全運転管理者	3名
優良運転者	47名
優良団体	1団体
優良事業所	3事業所
優良学校	2校
	(以上 60)
  - (2) 四国交通安全協会会長表彰

優良交通安全協会職員	2名
------------	----
  - (3) 全日本交通安全協会会長表彰  
(交通栄誉章「緑十字銅章」)

交通安全功労者	4名
優良安全運転管理者	4名
優良運転者	50名
	(以上 58)

## 6 表彰状の授与

### (1) 高知県警察本部長、高知県交通安全協会会長連名表彰

交通安全功労者	7名
優良運転者	52名
優良団体	1団体
優良事業所	3事業所
優良交通安全協会職員	1名

(以上 64)

### (2) 高知県交通安全協会会長表彰

優良二輪車安全運転指導員	1名
--------------	----

総計 185

## 7 祝 辞

高知県知事  
高知県議会議長  
高知県公安委員長  
高知県警察本部長

## 8 謝 辞

## 9 大会宣言

## 10 講 演

演題 脳を守って健康寿命と運転寿命を延ばそう  
～ゴースト血管と危険運転の関係～

講師 朴 啓彰 氏

高知工科大学 地域交通医学・社会脳研究室長／客員教授  
高知検診クリニック 脳ドックセンター長

## 11 閉会のことば

# 宣言（案）

「交通事故のない安全で安心な高知県を実現する」ことは、県民全ての変わらぬ願いです。

この願いと努力にもかかわらず、依然として高齢者をはじめとする痛ましい交通事故が発生しています。

ここに「第五十七回交通安全高知県民大会」を開催するにあたり、改めて生命の尊さと交通事故の悲惨さを深く認識し、安全で快適な交通社会を実現するため、関係機関・団体さらに道路交通の場に参加する全ての人々と協力し、地域、家庭、学校、職場において、次の諸対策を県民運動として強力に推進することを誓います。

- 一、子供と高齢者の交通事故防止
- 二、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- 三、飲酒運転の根絶
- 四、自転車利用者のマナーの向上
- 五、運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
- 六、暴走族等の根絶

右宣言します。

平成三十年十一月二十九日

## 第五十七回交通安全高知県民大会

# 平成30年全国交通安全スローガン

## 一般部門（運転者向け）

ぶつかるよ ながら運転 じこのもと

## 一般部門（歩行者・自転車利用者向け）

行けるはず まだ渡れるは もう危険

## こども部門

自転車は 車といっしょ 左側

## 第9 会議関係

### 1 全日本交通安全協会

会議名	月日	場所	議題等
交通安全国民運動 中央大会分科会	1月16日 水曜日	グランドヒル 市ヶ谷	教育、企業、地域・家庭の3部会に分けて討議
同 上 本 会 議	1月17日 木曜日	文京シビック ホー ル	平成30年度緑十字金・銀章及び全日本交通安全協会長表彰（団体等）
専務理事会議	3月19日 火曜日	アルカディア 市ヶ谷	当面の諸問題について

### 2 四国交通安全協会

会議名	月日	場所	議題等
四交協役員会	6月28日 木曜日	高 松 市 J R ホテル クレメント高松	平成29年度事業報告及び決算報告 監査報告 平成30年度事業計画及び予算(案) 平成30年度各県分担額(案) 交通事故防止に関する宣言(案)
四交協幹事会	11月22日 木曜日	松 山 市 第1 ホテル松山	平成30年度上期事業報告及び予算執行状況 主要都道府県交通安全協会連絡会議の結果報告 各県交通安全協会の当面の諸問題

### 3 県交通安全協会

会議名	月日	場所	議題等
執行部会	5月23日 水曜日	高知共済会館	平成29年度事業報告 平成29年度決算報告 正会員の承認 ほか
会計監査	5月23日 水曜日	同上	平成29年度決算監査
理事会	5月29日 火曜日	高知東警察署	平成29年度事業報告 平成29年度決算報告 正会員の承認 ほか
定時総会	6月14日 木曜日	サンピアシリーズ	平成29年度事業報告及び決算報告承認 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)承認 ほか
表彰選考委員会	7月12日 木曜日	高知県警察本部	緑十字金・銀章、全日交表彰(団体等) 管区・緑十字銅章・県表彰選考
運営活性化委員会	8月20日 月曜日	土佐警察署 いの警察庁舎	赤字解消に向けた取組 新規事業 ほか
執行部会	11月14日 水曜日	高知南警察署	平成31年度予算(案) ほか
第57回交通安全 高知県民大会	11月29日 木曜日	高知市文化プラザ かるぽーと	表彰状の伝達・授与 大会宣言の採択 講演「脳を守って健康寿命と運転寿命を 延ばそう」
執行部会	2月21日 木曜日	高知南警察署	平成30年度決算見込 ほか
執行部会	3月14日 木曜日	土佐警察署 いの警察庁舎	平成31年度事業計画(案) 平成31年度予算(案) ほか
理事会	3月26日 火曜日	高知東警察署	平成31年度事業計画(案) 平成31年度予算(案) 自動車共済保険団体割引制度を活用した 会員拡大事業 勤務評定規程の改定 ほか